

南長野運動公園芝生管理業務仕様書

1. 目 的

南長野運動公園内の芝生管理業務は、芝生の正常な機能、美観、衛生を保つことにより、施設利用者に安全で快適な環境を提供することを目的とする。

2. 管理業務の場所

管理業務の場所及び施設名は、次のとおりである。

所在地	施設名	
長野市篠ノ井東福寺	南長野運動公園	総合球技場
		オリンピックスタジアム

3. 管理業務

フィールドの芝生管理・育成は専門的ノウハウを十分発揮し、殺菌・殺虫剤散布、施肥、芝刈、エアレーション及び播種等の作業を行い、利用スケジュールの策定や具体的な利用方法、養生期間の設定などを行う。また、野球場外野スタンド等の芝生の維持管理は、競技施設の美観・衛生及び利用者の快適な利用を確保するための必要な作業を実施すること。

4. 管理施設の概要

管理施設の概要は、次のとおりである。

(1) 総合球技場

総合球技場の芝生施設は、ピッチ、育成圃場からなる。

	ピッチ	育成圃場
管理面積	10,928 m ²	237 m ²
芝の種類	洋芝 (ケンタッキーブルーグラス)	寒冷地型 (ケンタッキーブルーグラス)
散水設備	自動式ポップアップスプリンクラー (TORO 社製、52 基)	プリンクラー

※フィールド芝生管理特記仕様

総合球技場は J1 基準適応のスタジアムであり、高いレベルの大会の開催施設であることから、天然芝で常緑の状態を保ち、主催者のピッチチェック等に合格しかつ、全国大会レベルのスポーツターフを維持し大会会場にふさわしい芝生の状態を常に確保しておくこと。

(2) オリンピックスタジアム外野スタンド

	外野スタンド
管理面積	4,391 m ²
芝の種類	改良高麗芝(ビクトール)
散水設備	散水栓(スタンド内 2 箇所、外周植込内 4 箇所)